一般廃棄物処理施設の維持管理に関する情報の公表について
（令和2年度　クリーンパークファイブ）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第4条の5の2に基づき、一般廃棄物の焼却施設であるクリーンパークファイブの維持管理に関する情報を公表いたします。

1. 処分した一般廃棄物（種類：可燃ごみ）の量　■規則　第4条の5の2第1項第1号　イ　関係

区分		月 単位	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年度計
焼却量	1号炉	t	706.627	475.363	557.201	637.718	307.780	486.411	238.313	566.921	548.939	557.659	311.834	447.773	5,842.539
	2号炉	t	468.983	490.368	278.323	321.837	346.497	374.832	616.087	380.322	443.332	540.171	261.715	314.606	4,837.073
合計焼却量		t	1,175.610	965.731	835.524	959.555	654.277	861.243	854.400	947.243	992.271	1,097.830	573.549	762.379	10,679.612

2. 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素（CO）濃度（すべての日平均値の月平均値）　■規則　第4条の5第1項第2号　ト、リ、ヲ　関係

項目		月 単位	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年度 平均値
燃焼室中の燃焼ガス温度※1	1号炉	℃	1,158	1,118	1,154	1,132	1,109	1,133	1,108	1,128	1,088	1,123	1,085	1,138	1,123
	2号炉	℃	1,136	1,094	1,077	1,088	1,166	1,145	1,203	1,137	1,134	1,176	1,102	1,151	1,134
集じん器に流入する燃焼ガス温度※2	1号炉	℃	184	182	184	185	179	177	177	181	178	178	173	178	180
	2号炉	℃	173	179	171	180	183	178	180	178	179	177	177	177	178
排ガス中のCO濃度※3	1号炉	ppm	8	10	8	8	8	8	7	9	11	8	8	10	9
	2号炉	ppm	11	12	9	11	10	8	9	8	10	7	8	5	9
備　考			連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	

※1　別紙フロー図上の①にて測定
※2　別紙フロー図上の②にて測定
※3　別紙フロー図上の③にて測定

3. 焼却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った日　■規則　第4条の5第1項第2号　ヌ　関係

項　　目	1　号　炉 年　月　日	2　号　炉 年　月　日
冷　却　設　備	令和元年　8月　8日	令和元年　8月22日
排ガス処理設備	令和2年　3月　9日	令和2年　3月23日

4. ばい煙量又はばい煙濃度測定結果　■規則　第4条の5第1項第2号　カ　関係

区　分	法規制値	単位	1　号　炉		2　号　炉	
			1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスを採取した年月日			令和2年6月24日	令和2年9月25日	令和2年6月24日	令和2年9月25日
結果が得られた年月日			令和2年7月27日	令和2年10月16日	令和2年7月27日	令和2年10月16日
ばいじん濃度※4	0.15	g/m³	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
塩化水素濃度※4	430	cm³/m³	50	17	140	69
窒素酸化物濃度※4	250	volppm	100	100	110	150
硫黄酸化物濃度※4	k値17.5で測定される排出基準	cm³/m³	0.11未満	0.11未満	0.11未満	0.11未満
全水銀濃度※4	50	μg/m³	12	－	10	－

※4　別紙フロー図上の④にて測定

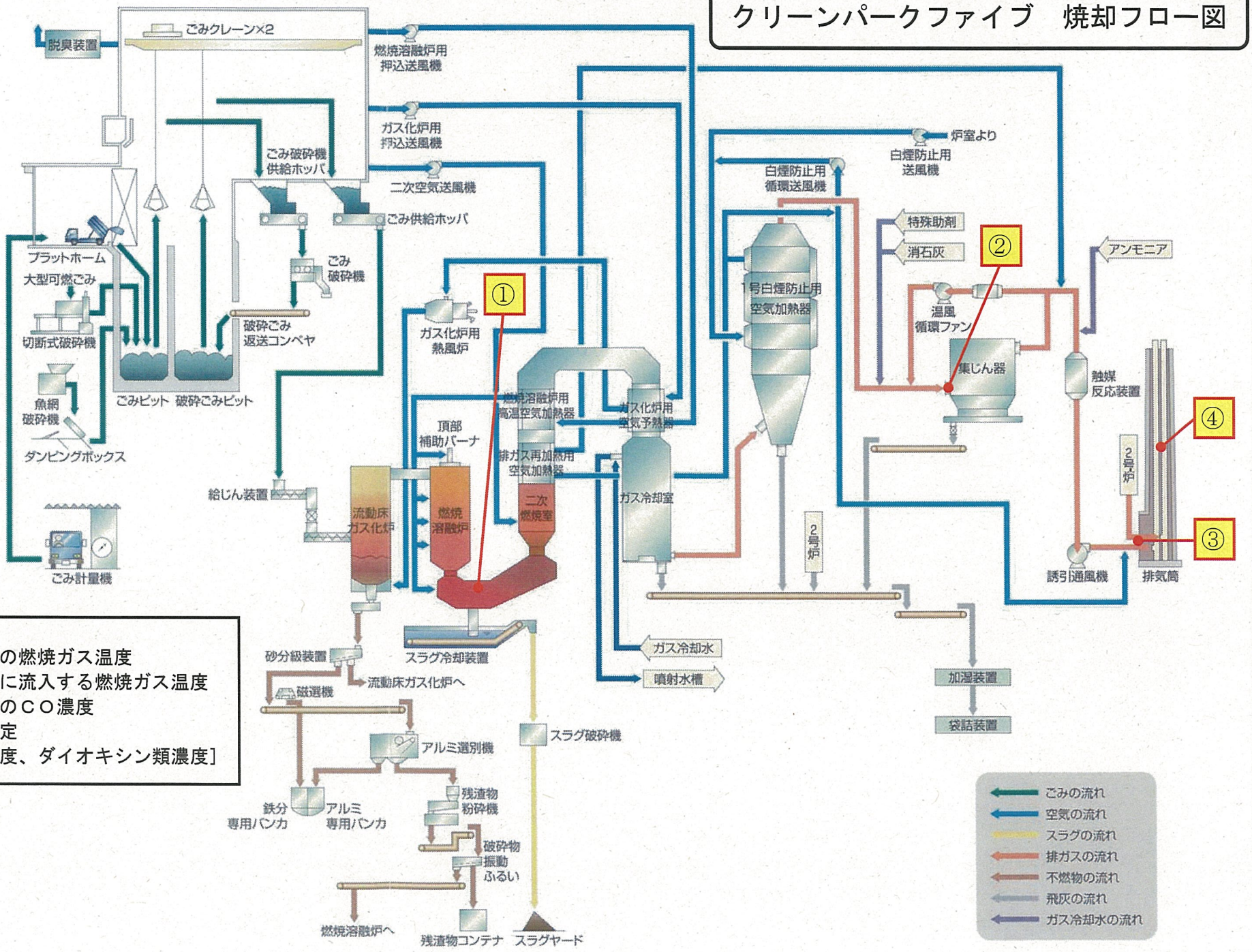
5. 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果　■規則　第4条の5第1項第2号　カ　関係

区　分	法規制値	単　位	1号炉	2号炉
排ガスを採取した年月日			令和2年6月24日	令和2年6月24日
結果が得られた年月日			令和2年7月27日	令和2年7月27日
排ガス中のダイオキシン類濃度※4	5.0	ng-TEQ/m³	0.0027	0.0050

※4　別紙フロー図上の④にて測定

【検査項目等の説明】
- ばいじん濃度　：物の焼却とともに発生する。このうち、すす、完全に燃焼した灰分、燃焼ならびに熱分解による固形粒子をいう。
- 塩化水素濃度　：塩化ビニール樹脂等の燃焼の際に発生し、刺激臭を有する無色の気体である。自然界では火山活動等で発生する。
- 窒素酸化物濃　：石油、ガス等の燃料の燃焼に伴って発生し、その発生源は工場、自動車、家庭の厨房施設等多種多様である。
- 硫黄酸化物濃　：石油や石炭を燃やすとそれらに含まれている硫黄分が酸素と結合して発生する。天然には、火山温泉等に存在する。
- ダイオキシン類　：塩素、酸素、炭素、水素の存在下で、ものが燃焼するときに発生する有機化合物である。ごみ焼却、タバコの煙、自動車の排気ガス、野焼きのほか様々な発生源から副生成物として発生する。また、ダイオキシン類は、自然界でも発生することがあり、例えば、森林火災、火山活動等でも生じるといわれている。

クリーンパークファイブ　焼却フロー図



測定箇所
①燃焼室中の燃焼ガス温度
②集じん器に流入する燃焼ガス温度
③排ガス中のＣＯ濃度
④排ガス測定
［ばい煙濃度、ダイオキシン類濃度］